

イオン株式会社
取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
(コード番号 8267)
執行役 グループ戦略責任者 岡内祐一郎
(電話番号 043-212-6042)

イオンリテール(株) 8月度営業概況

1. 売上の状況

当月度(2009年7月21日～2009年8月20日)

累計(2009年2月21日～2009年8月20日)

	前期比伸び率				既存店伸び率			
	当月度		累計		当月度		累計	
	同日対比	同曜対比	同日対比	同曜対比	同日対比	同曜対比	同日対比	同曜対比
売上	92.7	94.2	93.6	93.9	91.1	92.6	93.8	94.1
客数	102.0	103.2	103.0	103.3	98.0	99.2	100.7	101.0
客単価	90.8	91.3	90.9	90.9	92.9	93.3	93.2	93.2

<注>(1)「同日対比」は、21日から20日までの期間の単純比較です。8月度は、同日比較では木曜日1日増、月曜日が1日減。祝日1日減。「同曜対比」は、当期と前期を同じ曜日回りで比較した数値です。

(2)「前期比伸び率」の「累計」算出にあたっては、08年8月度より㈱光洋へ移管したSM15店舗、㈱ニューステップ(現㈱ジーフット)へ移管した靴部門の前期売上実績数値が含まれています。

「既存店伸び率」の「累計」については、同15店舗、靴部門の前期売上実績数値を除いて比較した数値です。

<商品部門別売上高伸び率(同日対比)>

(単位:%)

	前期比伸び率	既存店伸び率
衣 料	87.5	86.3
食 品	96.3	93.7
住居余暇	88.6	88.0
合 計	92.7	91.1

※各伸び率については、上記<注>(2)をご参照下さい。

<店舗業態別売上高伸び率(同日対比)>

(単位:%)

	前期比伸び率	既存店伸び率
GMS	92.3	91.2
S M	92.0	89.4
合 計	92.7	91.1

GMS(総合スーパー):店舗名 ジャスコ

SM(スーパーマーケット):店舗名 マックスバリュ

※各伸び率については、上記<注>(2)をご参照下さい。

2. 店舗数

	合計		GMS		SM		その他(※)	
	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計
開 店	13	49	-	2	1	4	12	43
閉 店	1	3	-	-	1	2	-	1
期末店舗数		461		251		82		128

(※)「その他」店舗のうち、まいばすけっとの店舗数は以下の通りです。

当期の累計開店数 41店舗、期末店舗数(8月度末) 70店舗

[開店情報]

7/24(金) まいばすけっとしらとり台店(神奈川県) 8/7(金) まいばすけっと三ツ沢中町店(神奈川県)
7/24(金) まいばすけっと殿町店(神奈川県) 8/7(金) まいばすけっと宮前馬絹店(神奈川県)
7/24(金) まいばすけっと梅が丘店(神奈川県) 8/7(金) まいばすけっと南馬込5丁目店(東京都)
7/24(金) まいばすけっと下小田中店(神奈川県) 8/7(金) まいばすけっと穴守稲荷店(東京都)
7/31(金) まいばすけっと中央町2丁目店(東京都) 8/10(月) マックスバリュエクスペス六郷土手駅前店(東京都)
7/31(金) まいばすけっと吉野町5丁目店(神奈川県) 8/11(火) まいばすけっと鋼管通1丁目店(神奈川県)
7/31(金) まいばすけっと新横浜1丁目店(神奈川県)

[閉店情報]

8/20(木) マックスバリュ横浜新吉田店(神奈川県)

3. 営業概況

8月度の全店売上高は1,428億円、前期比92.7%となりました。商品部門別では、衣料が前期比87.5%、食品が前期比96.3%、住居余暇が前期比88.6%となりました。

[前期比については、「1. 売上の状況」<注>(2)をご参照下さい。]

8月度は、夏のレジャーや、帰省の手土産好適品、お盆準備関連商品の品揃えを強化しました。天候不順や、前年と比較して祝日が1日少なかった影響もあり、衣料を中心に低調な売上となりましたが、イオンのプライベートブランド「トップバリュ」は、引き続き好調に推移しました。新たに販売を開始した、新ジャンルのビール類「トップバリュ 麦の薫り」や、「ベストプライス by トップバリュ 880円ファッションシリーズ」のシーズは、お客さまよりご支持いただき、計画を大幅に上回って推移しました。また、「2台目のテレビ」需要に対応するべく18.5型地上デジタルハイビジョン液晶テレビ(エコポイント対象)を29,800円で販売し、先行独占販売数量を2日で完売しました。今後も、お客さまのご要望にお応えし、価値ある商品をイオンだからできる低価格でご提供してまいります。

荒利益率は、食品、住居余暇で前年を上回り、全体でも前年を上回りました。

販管費は、既存比91.6%となりました。

※月次の数値は、個別財務諸表作成基準で月次決算を実施していないため、管理会計上の未監査の数値です。